

新任職員が

採用されました



津市消防本部にこの春、六名の新任職員が採用されました。四月三日より六日まで新任研修を受け、七日に三重県消防学校に入校しました。これから八ヶ月間、消防士としての知識や技術を身につけるため研修に励み、その後各部署に配属される予定です。

配属後は、市民の安全・安心のために一生懸命がんばりますので、よろしく願います。



左から、小林健一郎、妹尾典宏、中嶋勇輔、藤本卓、松本栄司、山崎雄矢の6名です

津消防団橋北分団

車庫が完成



このほど津市栄町一丁目地内に津市津消防団の橋北分団の車庫が完成し、平成十八年三月二十五日に車庫の引き渡し式が行われました。野田消防団長より谷口消防団長に車庫関連のキーが手渡されました。その後、谷口消防団長から地元の前山廣一橋北分団長がキーを受け取りました。

前山分団長は、「真新しい分団車庫と同様に、気持ち新たに、地域防災のために団員全員が総力を挙げて取り組んでいきます。」と今後の活動に意欲を燃やしていました。

この車庫は、昨年十一月から工事が着工し、外壁がタイル調の鉄骨造二階建て、建築面積四十平方メートル、延べ床面積八十平方メートルで、一階部分が車庫、二階部分が待機室となっています。



新築された橋北分団車庫



野田消防長からキーを受取る谷口消防団長

三重県消防操法大会に向け

津市一志消防団

出場選手結団式を挙行

津市一志消防団(馬場康雄団長)は、三月二十九日、一志中央公民館多目的ホールにおいて、平成十八年度三重県消防操法大会に出場にあたり、出場選手の結団式を行いました。

結団式では、松田直久津市長をはじめ、谷口繁喜三重県消防協会中勢支会長、野田重門消防団長が激励と祝辞をされ、選手一同、気持ちを引き締めていました。

その後、選手を代表して丸山武司団員が「頂点めざして頑張ります」と力強く選手宣誓を行い、続いて馬場康雄団長の決意表明がなされ、参加者一同は七月二十二日に開催される大会まで、訓練の精進と健闘を誓いました。



訓練の精進と健闘を誓って団旗に敬礼する出場選手たち